

第3章 人口の将来展望

将来人口推計結果、および人口の変化が地域の将来に与える影響の分析を踏まえ、将来の年齢構成を考慮しつつ人口減少を緩やかにするためには、二宮町民が希望する子どもの数を叶えることを目指すため、子どもを産み育てやすい環境をつくることが課題となります。また、子どもを産み育てやすい環境をつくり、町外に情報発信することにより、近年、転入超過であるファミリー層などをターゲットとした転入を促進することにもつなげることが必要となります。

そのため、平成72年（2060年）に向かって、出生率を2.07まで回復させるとともに、転入超過である社会移動を0にし、平成72年（2060年）において、二宮町の人口を17,000人以上とすることを目指します。

■二宮町の将来人口推計（展望） シミュレーション①

